

ご意見の内容

■館野公園のザリガニ

■内容

オレハでお昼を調達し、館野公園で子どもたちを遊ばせてピクニック、六戸温泉に入って帰るという休日をこのところよく過ごしています。

ビオトープにザリガニがいることに気付き、息子がザリガニ釣りをしたいというのですが、釣った後のザリガニの処分を考えると気軽にやらせるわけにも行かないので、釣ったザリガニを回収する仕組みを作ってほしいです。親として特定外来種の殺処分までやってみせるのも教育の一環なんだろうが、なんとも気が重いのです。

ネットで調べてみたところ、練馬区ではザリガニ回収ボックスを設置しているようです。

沼周辺にいつでも使えるボックスがあれば便利ですが、例えば設置する日時を区切るとか、不正利用防止を考え、役場窓口にて開庁時間帯(休日の当直含む)に身分証を確認した上で回収とかでも良いと思います。他には小学校に回収の窓口になってもらい、回収したザリガニを堆肥化して花壇にすき込むとか。

駆除を進めるには、気軽に駆除に参加できる仕組みを用意するのも一つの方法だと思うので、ご検討いただければと思います。

ザリガニ釣りやらせてやりたいのでよろしくお願いします。

町からの回答

六戸町ホームページへのお問い合わせありがとうございます。

お問合せいただきました内容について、以下のとおり回答いたします。

現在、ザリガニの処分の受け入れについては、当町をはじめ青森県内で実施している自治体は無く、捕獲した場合、捕獲者による適切な処分をお願いしています。

また、さつき沼をはじめとした館野公園の自然(ビオトープ)を整備、周知する民間団体もありますが、こちらでも基本的に受け入れは行っていません。

つきましては、今回いただきましたご意見を今後の公園管理に関する課題として検討致したいですが、当面の間、これまで同様捕獲した際は自己処分するようご協力いただきますようよろしくお願いします。

この度は、貴重なご意見を頂き、ありがとうございます。

※この回答は建設下水道課で作成したものになります。

